

僕が一番似ているらしい

それを食べ終わると兄貴が下りて来た。僕は反対に部屋に戻り、英語の発音練習で、テープをかけ、ご勉強。しばらくして、兄貴が勉強しに上がって来た。やかましい事は、もちろん。下において、京太、幹夫に静かにするよう頼み、お父ちゃんの部屋で、一人、テープで練習。大変、熱心に行っていたと自分でも思う。

五時頃、みやがわ町へ行ったお母ちゃんが帰って来た。生活費の工面に、親類まわり。

ショートケーキをもらい、一時間程雑談。おじいちゃんの写真(大正三年のもの)を持って帰ってきた。

僕が一番、似ているらしい。

英語の発音の練習を続けた。

風呂、夕食をはさみ、終わったのは八時。

英文解釈を少しやり、そのまま床入り。

今朝、九時ごろ、目が覚めた時、

「今日は一日中、床から出ないで寝てていよう。」
と思っただが、それはすこし無理だったようだ。

朝は、日光も明るく、部屋に差し込んでいた。

夕方、小雪が降っていたが、

それが、夜には、雨か雪か、わからない様な、
みぞれになった様だ。

